

# 2022年 日本感性工学会各賞表彰

日本感性工学会各賞表彰式が、令和4年8月31日(水)9:30-9:55 第24回日本感性工学会大会中、Zoomを利用したオンライン会議で開催されました。

## 著作賞

感性工学に関連した広い意味での著作に対して授与する。推薦を行う者は本学会会員に限る。被推薦著作物は本学会の会員が主体となって著作したものに限り、本賞が対象とする著作物とはたとえば以下のようなものである。出版物(言語の著作物、紙の本だけにかぎらない)、舞踊、美術、建築、図形、模型などの著作物、ビデオソフト、ゲームソフト、商業フィルム、映画などの著作物。プログラム(コンピュータソフトウェア)、データベースなどの著作物。広くデジタルコンテンツ。二次的著作物も対象である。

### 著作賞(1件)

化粧の力の未来 -コスメティック・サイエンスによる人と社会の新しい可能性 -  
資生堂みらい開発研究所 編著

著作物の種類: 言語の著作物でいう論文、レポート、作文、出版物、および講演資料など [紙書籍]

### 著作奨励賞(2件)

現場の声から考える人間中心設計  
橋爪絢子・黒須正明 (著)

著作物の種類: 言語の著作物でいう論文、レポート、作文、出版物、および講演資料など [紙書籍]

ロボット-共生に向けたインタラクション (知の生態学の冒険 J・J・ギブソンの継承 1)  
岡田美智男 著

著作物の種類: 言語の著作物でいう論文、レポート、作文、出版物、および講演資料など [紙書籍]

以上

日本感性工学会 著作賞選考委員会

委員長: 布川博士(岩手県立大学)

委員: 大谷 毅(信州大学)

金子孝一(新潟食料農業大学)

上條正義(信州大学)

## 論文賞・技術研究賞・事例研究賞

- (1) 論文賞 原則として前年1月より12月までの「International Journal of Affective Engineering」または「日本感性工学会論文誌」に掲載の Original Articles の中で、創意があり学術的に高い価値を有すると認められたもの。
- (2) 技術研究賞 原則として前年1月より12月までの「International Journal of Affective Engineering」または「日本感性工学会論文誌」に掲載の Original Articles の中で、創意があり技術的に高い価値を有すると認められたもの。

- (3) 事例研究賞 原則として前年1月より12月までの「International Journal of Affective Engineering」または「日本感性工学会論文誌」に掲載の Original Articles の中で、創意があり事例研究として高い価値を有すると認められたもの。

#### 論文賞(1件)

がん相談支援センターにおける相談内容の経年推移と傾向の分析  
三苫美和 1, 東ますみ 1, 福島美幸 3, 西村治彦 2  
1 神戸女子大学, 2 兵庫県立大学大学院, 3 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター  
日本感性工学会論文誌 第20巻2号 (2021.04 発行), pp. 141-151

#### 技術研究賞(1件)

化粧水の塗布動作時の温度計測に基づく塗布感の推定  
佐藤克成 1, 長谷早紋 1, 松森孝平 2, 齋藤直輝 2  
1 奈良女子大学, 2 資生堂グローバルイノベーションセンター  
日本感性工学会論文誌 第20巻3号 (2021.08 発行), pp. 311-318

#### 事例研究賞(1件)

「かわいい」と思う感情を表現する語の変遷—古語辞典・国語辞典の記述の分析—  
宇治川正人  
東京電機大学  
日本感性工学会論文誌 第20巻3号 (2021.08 発行), pp. 249-256

以上

日本感性工学会各賞(論文賞、技術研究賞、事例研究賞)検討委員会  
委員長: 高寺政行(信州大学)  
委員: 荻野晃大(京都産業大学)  
福本 誠(福岡工業大学)  
柳澤秀吉(東京大学)

---

## かわいい感性デザイン賞

“かわいい”という感性価値はファッション等をはじめとしたマーケティング効果にも影響を及ぼし、その範囲は拡大する傾向にある。このような社会的背景に応えるために、優れたかわいいプロダクトを表彰して世に知らしめることは、感性工学研究の裾野の広さの実証と涵養を高めるためにも必要なことと思われる。このような背景のもとに、日本感性工学会は、その社会的役割の一環として、「かわいい感性デザイン賞」を創設した。

参照 <https://kawaii-award.org/award2022>

#### 最優秀賞(2件)

おばけパズル  
井上幸人(Takewari 株式会社)

Candeco—視覚障害者が手放せない白杖で自分らしさを追求できるプラットフォーム—  
田崎真理菜(日本女子大学家政学部), 南谷和範(大学入試センター)

## 優秀賞(3件)

はじめての CNC 切削をかわいくサポートする「CNC Hello World」

木村正子(東京大学総括プロジェクト機構、名古屋工業大学), 伊藤慎一郎(京都産業大学 情報理工学部)

マジカルチェンジのメイクアップメルちゃん

株式会社パイロットコーポレーション

アルコールで手指消毒をしてくれる「アイ・ボーンズ」

西村駿, 長谷川孔明, 大島直樹, 岡田美智男(豊橋技術科学大学情報・ICD-LAB)

## 企画賞(1件)

アップサイクルアクセサリ「Jupiter シリーズ」

杉山歩, 長田彩乃(山梨県立大学国際政策学部国際政策学科杉山歩研究室), 宮武恵子, 加藤裕子(共立女子大学家政学部被服学科宮武恵子研究室), 加々美千草(光織物有限会社)

## 奨励賞(1件)

RoBotany(ロボタニー)

五十嵐俊治(東京大学大学院 新領域創成科学研究科 生活支援工学研究室)

以上

かわいい感性デザイン賞審査委員会

委員長: 大倉典子(芝浦工業大学)

委員: 大谷 毅(信州大学)

庄司裕子(中央大学)

富山 健(千葉工業大学)

川中美津子(相愛大学)

乗立雄輝(東京大学)

---

## 感謝状

柏崎尚也(東京電機大学)

井ノ上寛人(東京電機大学)

布川博士(岩手県立大学)

羽倉 淳(岩手県立大学)

## 2021年追加

横井聖宏(筑波技術大学)

2021年8月31日の理事会にてKEER2020の功績に対して決定した。2021年9月2日の総会に間に合わなかったが、11月12日に贈呈済みである。

---

# 優秀発表賞

優秀発表賞は大会での発表の中から優秀な発表を行った若手会員を奨励するものである。

## 第 23 回日本感性工学会大会 (8 件)

2021 年 9 月 2 日(木)～4 日(土)に、オンラインで開催された第 23 回日本感性工学会大会の優秀発表賞は、予稿原稿による事前審査、および、口頭発表とポスター発表による当日審査の結果に従って、9 月 10 日の会議で慎重に協議した結果、下記 8 件に決定した。

蔡 豊盛(武蔵野美術大学大学院)

運動によって想起されるイメージが人の心理に与える影響

青山 祐介(日産自動車株式会社)

感性工学活用による燃料電池研究の価値向上研究

川北 輝(広島国際大学大学院)

カウンセラーアバタの見た目と相談状況の違いが自己開示の意思に及ぼす影響

山口 穂高(岐阜県生活技術研究所)

幅はぎ集成材における視覚的印象の感性評価(第 4 報) - ウェブアンケートを用いた小型天板の評価 -

熊井 俊介(宇都宮大学大学院)

多様な布地による透過光画像の薄さ・厚さ評価特性の検討

岡崎 龍太(株式会社資生堂 みらい開発研究所)

好みのテクスチャのスキンケア製品と適切な塗布方法が気持ちへ及ぼす影響(第 2 報)

中川 友梨(芝浦工業大学)

オンライン授業におけるコミュニケーションの差異が学習状態に与える効果の生体情報による客観的評価

岡田 真範(東京大学大学院)

自律移動ロボットの加速に対する人の予測のモデリング - 駆動力を潜在変数とした加速に対する予測と反応 -

以上

第 23 回日本感性工学会大会優秀発表賞選考委員会

選考委員長: 布川博士(岩手県立大学)

選考委員: 柏崎尚也(東京電機大学)

柴田滝也(東京電機大学)

井ノ上寛人(東京電機大学)

中島瑞季(東京電機大学)

## 第 17 回日本感性工学会春季大会 (6 件)

2022 年 3 月 25 日(金)～26 日(土)に、オンラインで開催された第 17 回日本感性工学会春季大会の優秀発表賞は、予稿原稿による事前審査、および、口頭発表とポスター発表による当日審査の結果に従って、4 月 6 日の会議で慎重に協議した結果、下記の 6 件に決定致した。

藤原 聖也(信州大学)

温熱刺激と照明刺激の印象のマッチングによるリラックス誘導に関する研究

谷田部 笙太(広島市立大学)  
加速音のエンベロープ特性と主観的アノイアンスへの影響

井木 祐輔(香川大学)  
高分解能 MEMS 触覚センサを用いた不織布構造体の「滑らかさ」の定量評価

栗原 裕子(信州大学)  
綿タオルの吸水感評価法に関する研究

田中 貴大(中央大学大学院)  
住空間画像の感性評価構造に対する性格特性による差異

池井 晴美(千葉大学環境健康フィールド科学センター)  
海辺の景観画像による視覚刺激が脳前頭前野活動に及ぼす影響

以上

第 17 回日本感性工学会春季大会優秀発表賞選考委員会  
選考委員長：布川博士(岩手県立大学)  
選考委員：羽倉 淳(岩手県立大学)  
樽松理樹(岩手県立大学)

---

※優秀発表賞は、予稿の書き方や研究の目的設定や、発表の方法や質疑等が優れており、また研究の今後の進展に期待できる若手研究者を顕彰するものである。したがって、本賞は発表内容の正しさを必ずしも保証しているのではない。

受賞対象は学会会員